

# とまこまい 市議会だより

## TOMAKOMAI CITY COUNCIL NEWS

■ 編集・発行・お問合せ先  
苫小牧市議会 とまこまい市議会だより編集委員会  
〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号  
TEL 0144-32-6785 FAX 0144-33-1839  
URL <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gikai/>

第 16 号 平成28年11月20日発行



第7回定例会を開催いたしました。  
(平成28年9月8日(木)～9月16日(金))

平成27年度 一般・企業会計決算審査  
特別委員会を開催いたしました。  
(平成28年10月3日(月)～10月7日(金))

## 市議会だより フリートーク

平成28年11月3日 13時30分～15時30分  
COCOTOMA



読みやすく・わかりやすい 市議会だよりをめざして!

検索は

苫小牧市議会

検索



一般、特別、企業会計総額で  
10億4,401万5千円の補正予算を可決

第7回  
定例会



市民を魅了した金井隆子さんのコンサート!

第7回市議会定例会は、9月8日(木)に招集され9月16日(金)まで開かれました。議案19件、報告3件、要望意見書4件、決議1件などの審議が行われました。

本定例会初日の昼休みに、第1回市議会議場コンサートが開かれ、ソプラノ歌手金井隆子さん(苫小牧市出身)の独唱が披露されました。傍聴席は満席のため一部議場も開放するほどの盛況ぶりとなりました。

また、9月12日(月)に現職議員である阿久津修一さん(会派緑風)がご逝去され本会議場で黙祷が捧げられました。

なお、一般質問の質疑内容は各会派記事を、各委員会、決算特別委員会の質疑につきましては、4、5ページをご参照願います。

事故の損害賠償などを報告

平成28年7月7日に啓北中学校敷地内において草刈作業中に飛散した石により車両を損傷した物損事故の損害賠償についてなど専決処分が報告されました。

※専決処分とは  
議会で決定すべきことを、緊急を要する場合などに、市長が代わって決定すること。

平成28年度

補正予算などを審議

一般会計では、平成29年2月に開催される「ビヨンチャン冬季五輪女子アイスホッケー最終予選」開催地補助金として1,500万円、同年7月に開催される「ご当地キャラふれんどフェスティバルinとまこまい」の補助金に300万円、こども国際交流基金積立金に111万円、ふるさと納税普及事業費に1,496万7千円、総合体育館雨漏れ修繕などに5,344万2千円、29年度から38年度の期間で資源物中間処理業務委託に8億9,106万7千円、国の小規模保育整備事業を活用して建設に係る費用の一部を補助し、待機児童解消を図るための補助金



頑張れ!スマイルジャパン!

1億190万1千円、水道会計では、錦峰浄水場送水ポンプ更新工事に1億900万円、下水道会計では、美原町地区をはじめとする下水道築造工事に要する事業費に1億円を計上、それぞれ原案どおり可決されました。

教育委員会委員の任命については、佐藤郁子氏、植木忠夫氏を任命することに同意しました。

市税条例などの一部改正

苫小牧市税条例等の一部を改正する条例では、法人市民税の均等割及び法人税割に係る課税の特例措置の延長をするもので、平成29年1月31日に終了するものを平成39年1月31日まで10年間の延長を行います。



平成28年のフェスティバルの様子(彦根市)

お悔やみ

阿久津修一氏(61歳)

去る9月12日、療養先の病院にて死去されました。

阿久津氏は衆議院議員秘書を経て、平成7年に市議会議員に初当選。議会運営委員会委員長、総合開発特別委員会委員長、港管理組合議員などを歴任されました。途中体調不良などもありましたが、5期目を当選され現役活躍中であります。この間、平成18年には、市政功労者表彰、平成22年に



在りし日の阿久津修一議員

は、全国市議会議長会表彰などを受け、市政の発展にご尽力されました。ここに謹んでお悔やみを申し上げます。

市民の皆さまに深くお詫び申し上げます。

この度、本市議会議員が逮捕される事態が発生しました。このことよって市民の皆さまに多大なる不信とご迷惑をおかけし、また、市議会としても信頼を大きく損ねました。本人より議員辞職願いが提出され、10月31日付で議員を辞職しました。

今後は、この事態を重く受け止め市議会としても、一日も早く市民の信頼回復のため、全力を尽くして参ります。

苫小牧市議会議長  
池田謙次

議会改革検討会

9月16日に行われた議会改革検討会では、これまで行ってきた一問一答方式の内容について実務者会議のなかで検討されること確認されました。

また、予算、決算委員会の日程及び予算編成の事前協議についての議論が行われ、例年行っている概算要求ヒアリングでは、変動することもあり、公表することは難しいとの予算執行部側の考え方について事務局から説明がありました。

各委員から、新規事業について早目の提案、提示を求める意見が多く出され、次回まで予算執行部に確認することになりました。次に、議会基本条例についての議論では、

- ① 作ることを前提に、検討委員を設ける。
- ② 条例の必要性はあると思う。
- ③ 事務局と連携を進める。
- ④ 資料の内容から進めるべき。

また、フェイスブック・ICT化の取り組みについては、

- ① まず立ち上げて、項目だけでも決めていくことが良い。
  - ② フェイスブックはホームページと連動するように希望する。
  - ③ 議会スケジュール、議会案内なども載せたい。
- などの意見がありました。12月までは、結論を出せる様に準備を進めることを確認して、散会しました。

北朝鮮に対する決議を可決

「北朝鮮の相次ぐ核実験に抗議する決議」は全会一致で可決され、関係機関に送付しました。

国や道の関係機関に意見書を提出

320万円で契約しました。

契約の締結

また、地方税法等の改正に伴う関係規定の整備では、特定一般用医薬品などの購入に係る医療費控除の特例措置の設定などがそれぞれ原案どおり可決されました。

平成28年度日新団地市営住宅6号棟(3階建36戸)新築主体工事を一般競争入札で行い、5億8,320万円で契約しました。

「公共輸送機関であるJR北海道等に係る経営支援策を求める要望意見書」「返済不要の給付型奨学金の創設及び無利子奨学金の拡充を求める要望意見書」「無年金者対策の推進を求める要望意見書」「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める要望意見書」が原案どおり可決されました。

北朝鮮に対する決議を可決

「北朝鮮の相次ぐ核実験に抗議する決議」は全会一致で可決され、関係機関に送付しました。



常任委員会

平成27年度の  
施策評価示される  
総務委員会

小山 征三 委員長

所管事項は、「樽前地区地域振興計画の進捗」などの3項目が審議されました。特に「施策評価の結果 平成28年度(平成27年度事業分)について」では、基本計画における施策がおおむね計画どおりに進んでいること、成果や効率性についてもおおむね良好な状況であることが示されました。委員からは施策評価の位置付けなどについて、確認の質疑が交わされた後に、施策評価が新総合計画を策定するうえで大変重要であり、自己満足に陥ることなく今後の改善や見直しにつなげてほしい旨の指摘がありました。



9月に公表された施策評価

「共同供養塔(仮称)の  
進捗状況について」議論  
厚生委員会

神山 哲太郎 委員長

所管事項の「共同供養塔(仮称)の進捗状況について」が議論され、納骨可能数は3,000体のほか、使用料や管理料などが示されました。各委員からは、3,000体分の収骨では、少ないのではないかと、管理運営方法のあり方では、委託料が高くなり、供養塔の使用料に跳ね返るのではないかとといった質問が多数出されました。市としては、詳細について、さらに検討をしていく方向であることを示しました。また、11月には、住民説明会を開催するなどのスケジュールも明らかにしました。



共同供養塔(仮称)イメージ

教育委員会点検・評価  
報告書などを議論  
文教経済委員会

矢嶋 翼 委員長

所管事項の「平成27年度対象の教育委員会点検・評価報告書について」では、教育執行方針の施策への取組の成果と課題を明らかにしたとの説明があり、委員側から家庭学習の取組、小学校と幼稚園との連携などについて質疑がありました。続いて「小・中学校施設整備計画について」では、施設の長寿命化を図るのが基本との説明があり、委員側からトイレの洋式化、シャッターなどの防火対策、改築に当たっての財源確保について質疑がありました。



施設整備計画が進められる校舎

「市営住宅使用料の算定誤り」の  
経過報告や再発防止などを議論  
建設委員会

竹田 秀泰 委員長

所管事項の「美沢地区の給水方法の変更」について、「早来地区雑用水道管理組合」廃止に伴い、安平町「北進浄水場」からの給水に変更を行うため、苫小牧市の「同意(議会承認)」が必要となる」と説明がありました。

「下水道管の破損」について、汚水管の管頂部が破損し、道路中央分離帯の一部が崩落した事件の経過報告並びに今後の対応について報告がありました。「市営住宅使用料の算定誤り」について、経過報告並びに再発防止について報告がありました。



工事が始まった陥没箇所

特別委員会

沖縄の負担軽減について  
質疑が集中  
総合開発特別委員会

金澤 俊 委員長

今委員会で議論が集中したのは、米軍再編に伴う千歳基地での訓練移転による沖縄の負担軽減がどうなっているのかということでした。

訓練移転開始から10年、受け入れを表明した苫小牧市としてもその検証も必要ではないかと思えます。

外来機の飛来もあるもの、岩倉市長からは今後も沖縄の負担軽減に協力していかなければならない旨の答弁がされました。



10年が経過した訓練移転

「日新町のガス爆発・火災について」及び  
「台風10号の被害について」議論  
安全・安心及び市民ホール建設に関する特別委員会

小野寺 幸恵 委員長

今委員会で、「日新町のガス爆発・火災について」と「台風10号の被害について」報告がありました。日新町のガス爆発・火災については、警察の捜査中で原因は明らかになっておらず、事故当時の対応などについてガス事業者から聞き取りをした上で、あらためて市から報告を受けることになりました。台風10号については、被害状況や避難体制などが報告され、避難所の改善や海岸侵食の抜本対策が提案され、住民の安全安心の立場で活発な質疑が交わされました。



流木が打ち上げられた海岸

平成27年度決算審査特別委員会  
一般会計

10月3日から予備日を含めた3日間の日程で、一般会計決算委員会を開催し、全会一致で認定しました。

12名の委員で構成され、延べ51名の委員から活発な質疑が交わされました。

特に、総務費では、総合防災訓練や自主防災組織育成、街路灯のLED化、ふるさと納税普及、民生費では、生活困窮者自立支援、放課後児童クラブ、キッズタウン開催事業、その他、除雪対策、市営住宅、観光PR、学校教育などについて幅広い視点での質疑となりました。

一般会計		
委員長	林 光	仁之泰
副委員長	牧田 俊	秀春美
委員	竹田 多	秀春美
	宇藤 田	広良一
	○ 藤 尾	良省勝
	○ 松谷 川	嶋一翼
	○ 矢 嶋	農誠隆
	○ 矢 富	岡三征
	小 山	征三

(○印は理事)

企業会計

10月8日から2日間の日程で、企業会計決算委員会を開催し、慎重審査の結果、すべての会計において全会一致で認定しました。

審査では、12名の委員が一問一答方式で質疑を行い、延べ32名が積極的に質問しました。

決算審査という限られた質疑で、各委員は予算執行のあり方や課題などを指摘し、さらなる改善を提案するなど、議会のチェック機能の役割が存分に発揮された委員会でした。

今後とも会計閉鎖が予測される会計があるだけに、委員会運営のあり方が課題です。

企業会計		
委員長	渡 辺	満一
副委員長	岩 田	典久
委員	○ 板 谷	西厚
	○ 大金	西澤
	神 山	哲太郎
	越 川	慶孝一
	○ 首 藤	孝幸
	○ 小野	寺幸
	○ 岩 田	井忠
	○ 桜 野	茂樹

(○印は理事)



矢嶋 翼・岩田 典一・金澤 俊・木村 司  
竹田 秀泰・宇多 春美・板谷 良久

# 緑 風

(故)阿久津修一 議員



長い間ありがとうございました。

矢嶋 翼 議員

☆小中学校の教頭は管理職として各学級や担任の様子を把握しサポートする重



要な仕事があるが、外部からの書類の対応に追われ、子供達と接する時間に支障が出ている。そこで事務処理を他校の事務員同士チームを作り各校巡回し対応すべきと提案。答弁で各校連携し、より有効な体制整備をするとありました。☆美術博物館や図書館では、静粛を保つとされてきましたが作品のテーマにより効果音を付けても良いし、本州の図書館では、ジャズを流している所もあるので、苦小牧での試みを提案。答弁で展示会で作家から希望があれば可能。図書館でも可能性を研究、協議するとなりました。

岩田 典一 議員



☆無縁墓について質問し、お墓に親族がお参りに来ない、継承者や使用者が分からないという無縁化した墓地が27年度末で高丘霊園に11区画あり、苦小牧市墓地条例では、使用権者が死亡した日から2年を経過しても使用権を承継する者がいないときなど、市は改葬することができま

金澤 俊 議員



☆苦小牧市総合体育館の改修について(議案補正予算) 提案内容は約5,000万円の屋根の改修でしたが、老朽化の進んでいる同施設は今後床の改修などにも莫大な費用がかかることが予想され、より計画的な改修が必要です。市長は「10年くらいは持たせた」と答弁しましたが、市の持出しが多いときはぎぎ的な改修で財政的負担を増やすより、時期を定めて国の補助を活用しながら大規模な改修を行うほうが良いという考えもあります。その点を踏まえ、市民にとっていい総合体育館の改修を今後進めるようこれからも提言していきたいと思っております。

木村 司 議員



☆総務委員会に提出された、平成28年度(平成27年度事業分)施策評価の結果について質疑しました。これは、市の最上位計画である総合計画の進行管理、成果・効率判断をするものです。総括としては、88.2%が計画通りで、成果や公立についても、おおむね良好な状況であるとされています。そこで、日常業務の改善や予算編成の資料としてだけでなく施策の課題今後の課題・見直しが必要と指摘しました。30年度からの次期総合計画に反映するためにも、課題や見直しの部分を充実させ、改善策が明らかにできるよう工夫していきたいとの答弁がありました。

竹田 秀泰 議員



☆小規模保育園の28年度募集内容と今後の募集内容は、28年度、3事業者、31年度まで計7事業者を選定予定です。

委員会質疑

文教経済委員会  
マルチマ市場内の食堂は近年観光地になってきているが駐車場がない。市場との使い分けができないのか。そもそも建て替えの計画があるのではないか。  
総合開発委員会  
韓国最大手の海運会社の韓進海運が日本の会社更生法の「法定管理」を申請したが、苦小牧への影響は。

決算委員会(主なもの抜粋)

議会費 政務活動費について  
総務費 システム導入費、職員員の健康管理、子ども国際交流基金及び事業、ネーミングライツ、交通安全指導員への助成金について  
民生費 障がい者の就労支援、生活保護費の不正受給について  
環境衛生費 自然保護、し尿処理費について  
商工費 駅前商店街の振興、ぷらっとみなと市場の建てかえ、港管理組合について  
土木費 錦多峰川の浸水空間の整備について  
職員費 時間外手当について

一般質問



谷川 芳一 議員



桜井 忠 議員

1. 空港の民営化
  - (1) 国管理4空港懇談会提言書について
2. 市営住宅
  - (1) 近隣同種住宅家賃について
  - (2) 用途廃止住宅について
  - (3) 植樹木の伐採について
3. 歩道について
4. 保健行政
  - (1) 子宮頸がんワクチンについて
  - (2) B型肝炎ワクチンについて
5. 町内会活動
  - (1) 敬老会のあり方について
  - (2) 赤十字について
6. 環境行政
  - (1) 沼ノ端クリーンセンター管理業務について
  - (2) 事業系ごみの分別収集について

本会議質疑

法人市民税超過課税適用期間の再延長に反対の立場から質問

☆沼ノ端・勇払地区大雨時のトイレ使用不能事態に対する対応についての取り組みは、時間短縮に向けポンプ場の建設や新たな取り組みを行います。  
☆住居表示は、平成30年を目途に錦西地区を行う予定です。また、一本松と沼ノ端に囲まれた地区の町名表示についてのアンケート調査を行います。  
☆道南バス(公共交通)の古い路線バスの更新は、事業者に要望していきますと、答弁がありました。

宇多 春美 議員



☆障害者差別解消法対応要領  
小中学校において児童生徒が平等に教育を受けるために、本人・保護者から障がいや差別と思われることに対して教諭・教頭・学校長、そして市教委が現場でどう合理的配慮するかを質しました。

☆生活困窮者自立支援事業  
平成27年スタートした生活困窮窓口での丁寧な支援内容を確認し、子ども学習支援事業はこれからもきめ細かな内容で取り組まれることを要望しました。

板谷 良久 議員



☆「開かれた学校」の考え方が、国と市では大きな差があることを指摘し、学校における地域人材の活用として、学校支援ボランティアの普及と地域連携担当教諭の必要性を訴えました。  
☆とまこまい港まつりの事業がマンネリ化していることから、改善を検討する機関である「港まつり実行委員会常設委員会」の機能向上を求めました。  
☆特定健康診査の受診率を向上させるため、健診を受けた日に29年度の予約を勧め、受付ける取り組みを提案しました。

☆水道事業概要が専門知識がなければ分かりにくいことを指摘し、図やグラフを使った他市の例を参考に改善されることになりました。

## 市民 派 会

谷川 芳一・桜井 忠







# 民進党・市民連合


代表 小山 征三・副代表 西野 茂樹  
幹事長 松尾 省勝・副幹事長 岩田 薫

**JR北海道へ強い要望活動を展開**  
JR北海道が全体の路線見直しの意向を持っていない点について、道民・市民の足を守る観点から、オール苫小牧、オール北海道の問題として、JR北海道、道、国に

**3人目の保育料無料化を早期に**  
苫小牧市総合戦略で検討項目に掲げられている「3人目からの保育料無料化」について、私はむしろ3人目からでなく、2人目からの無料化をこれまでも強く求めてきました。この点については、今後の課題との認識を示しました。

**一般質問(西野茂樹議員)**

1 苫小牧市総合戦略  
 (1) 地元雇用拡大を実現について  
 (2) 出産・子育てしやすさを実感できる支援について  
 2 東胆振圏域地域医療構想について  
 3 空港経営改革について  
 4 交通網の整備について  
 (1) JR北海道の従来線の維持について  
 5 選挙投票率の向上について  
 6 特別職の報酬及び管理職手当について




西野茂樹 議員

急速に進んでいる高齢化社会と2025年問題を見据えるときの課題として、「介護現場への人材確保」が挙げられますが、人材確保対策の難しさを感じながらも、他都市においては、介護に限定をした就職相談会や事業所説明会など、人材と現場をマッチングさせる取り組みが進められています。

**一般質問(松尾省勝議員)**

1 福祉行政  
 (1) 介護人材不足の現状認識と今後の対策について  
 2 安全・安心のまちづくり  
 (1) 市道や通学路への防犯カメラ設置について  
 3 市内全域の草刈り作業について




松尾省勝 議員

対する運動を展開するべきと指摘し、理事者からは、全道市長会をはじめ、各界と連携し、「路線維持のための取り組みを早急に進めたい」との答弁を引き出しました。

★ 補正予算では、平成29年2月に市内で開かれるピョンチャン冬  
★ 一般会計決算委員会では、職員

**小山征三議員の質疑**

市側は、市独自において「介護資格取得への助成」の予算化をし、人材確保対策の一助につながる施策検討を進めていることを明らかにしました。




業者ほど人材確保が困難となり、将来的に最大介護需要に対応できない可能性も考えられます。

★ 企業会計決算審査特別委員会  
◎ 下水道会計では、26年度から整備した仮設用ポンプが3セットとなり、27年度は29回利用され、約3百万円程度の費用が削減された事が明らかになりました。

**岩田 薫議員の質疑**

さらに、入院支援センターの利用は、27年度中に総ての診療課で適用され、月平均で3百件を超えている事が明らかになりました。



# 日本共産党市議団

小野寺幸恵・渡辺 満  
工藤 良一・富岡 隆


**学び直しの機会を**  
若者の中にはいじめなどによる登校拒否や不登校、引きこもりによる基礎学力不足で進学や就職ができない人が200万人もいるこ

**車椅子住宅の拡大を**  
車椅子住宅は、「現に車椅子であること」が条件であり、個数も不足していることから、高齢化の進行にあわせ、条件緩和と個数拡大を提案しました。担当部長は「提案については検討したい」と答えました。

**一般質問**

小野寺 幸恵

新たなごみ焼却施設を建設する必要性が出てくる15年後を見据え、「ごみの減量化が進めば小さな規模の焼却施設でよくなり、財政的な市民負担の軽減になる」と、生ごみの資源化を提案しました。担当部長は「費用対効果などの情報収集をして検討したい」と答えました。



**草刈の安全対策を**  
啓北中学校の草刈中に石が飛び、車を破損させた事故による専決処分の審議で、同様の事故が続いている実態を指摘し「平成27年の議会での安全な草刈業務の改善を提案してきたのに実行していない」

**報告**  
**銭湯を守る対策を**  
市は、条例で銭湯の支援策を進めてきましたが、中心市街地の銭湯が立て続けに2件廃業し、残り1軒では公衆衛生が守られないことを指摘し、「条例だけでは不十分」と対策を求めました。副市長は「銭湯組合と協力して検討していきたい」と答弁しました。

**報告**

渡辺 満

とから、学び直しの場として「ナナカマド教室」を利用できるようにすることを提案しました。担当部長は「周知、啓発に努めたい」と答弁しました。




**放課後児童クラブの拡充**  
ウトナイ放課後児童クラブが開設当初から待機児童が発生していることを問題視し、再三にわたって増設を提案してきました。担当課長は「平成29年4月から空き教室を使って30人規模のクラブを実施したい」と答弁しました。

**閉鎖ハイランドの廃棄物**  
高丘の閉鎖したハイランドスポーツセンターにテレビや洗濯機、蛍光灯などが廃棄されている問題で、管理体制のさまざまな実態を指摘し、改善を求めました。市長は「早急に処理したい」と答弁しました。

**決算委員会**

富岡 隆

と、検証を求めました。市長は「12月議会までに新しい方向性を示したい」と答弁しました。



**介護保険制度**  
シヨートステイが不足し緊急時に利用できない問題で、利用状況の実態調査を提案。部長は「包括支援センターなどへ聞き取りをするなどの調査をしていきたい」と答弁しました。

**後期高齢者医療**  
高齢者に安心してもらうことを目的に実施してきた保険料の特例軽減を、国が廃止する方向で検討しており、保険料が2倍から5倍になることから、制度のあり方について質問。部長は「過度な負担にならないように国に声をあげていきたい」と答弁しました。

**避難情報の周知**  
災害時の「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」などの意味が理解されていないことから周知することを提案し、さらなる市民周知と福祉部の連携が示されました。



スポット

読む側の視点にたった誌面構成を！

「市議会だよりフリートーク」で得た貴重な意見を集約・改善へ

編集委員会では、第16号の発行を機会に、「狭い視野で物事を考えていくよりも、幅広い年齢層から、広い視点で意見を吸収し、今後に反映をしていきたい」との視点に立ち、今後の誌面構成などの改善を進めるため、

「市議会だよりフリートーク」を開催しました。そこで出された貴重な意見を編集に生かす取り組みについて、市民のみなさんにお届けしていきます。



議会用語をわかりやすくするには？  
色合いを改善して、明るい誌面へ！  
堅いイメージを誌面で変えてみては？



フリートークでは、苫小牧南高校・苫小牧西高校・苫小牧工業高校・苫小牧市明るい選挙推進協議会と市議会だより編集委員の総勢25名のメンバーで意見交換を行いました。次号は、「意見を編集に生かす取り組み」をお伝えします。

議会からのお知らせ

【第8回市議会定例会 議会日程のお知らせ】

月日	内 容
11月30日(水)	陳情締切り(17:00まで)
12月1日(木)	本会議(報告・一般質問)
12月2日(金) ～6日(火)	本会議(一般質問)
12月7日(水)	常任委員会
12月8日(木)	特別委員会
12月9日(金)	本会議(残余議案・委員会報告・その他)

※日程などについては変更になる場合があります。  
議会日程は議会運営委員会で協議され、定例会初日の本会議で決定されます。  
事前に議会事務局までお問い合わせください。※土・日・祝日は休会。  
※常任委員会(総務、厚生、文教経済、建設)  
※特別委員会(総合開発、安全・安心及び市民ホール建設に関する)

編 集 後 記

市民のための議会を、澄みわたる晩秋の空に、誓う編集となりました。  
名実共に、親しみやすく読みやすい市議会だよりにチャレンジして参ります。

とまこまい市議会だより  
編集委員 大西 厚子

とまこまい市議会だより編集委員会  
金澤 俊・越川 慶一・宇多 春美・牧田 俊之・神山哲太郎  
大西 厚子・工藤 良一・松尾 省勝・桜井 忠

次号発行は平成29年2月上旬の予定です。

※この製品は「グリーン購入法」に適合する用紙を使用し、植物油系インキを使用しています。(印刷・製本：北光印刷株式会社)